

大栄小学校創立 50 周年記念事業

本日は、我が母校でもあります、大栄小学校の創立 50 周年記念事業がこのように大勢の皆さんと一緒に迎えることができ、大変うれしく思います。また、この記念事業の開催にあたり、生橋会長さんをはじめ、実行委員の皆さん、そして校長先生をはじめとした教員の皆さん、多くの寄付をいただいたみなさん、関わっていただいた全ての皆さんに厚くお礼申し上げます。

この学校ができる前には、旧大栄町に 3 つの小学校がありました。由良こども園のところに由良小学校が、瀬戸の社会福祉協議会のところに大誠小学校が、下種の体育館のところに栄小学校がそれぞれありました。各小学校は、多い時に比べ、大きく児童数が減少となっていました。

ここで、3 つの学校が統合となったわけです。歴史ある学校を閉校することはその地域の人からしても残念だったと思います。当時の町長、議会、住民のみなさんに敬意を表したいと思います。それらを踏まえ、昭和 50 年、1975 年 4 月に開校となりました。

私は、5 年生までは、栄小学校でした。確か 20 人くらいの 1 クラスだったと

思います。家から学校までの距離は、200メートル。忘れ物しても直ぐにとりに帰れました。それが、6年生からは5キロメートル離れた、新しい学校に。そう簡単には帰れません。ただし、スクールバスで通学となったので、毎日、行きも帰りもバス通学となったのです。なぜか、うれしかったですね。

新しい学校、新しい教室、初めて見る児童などなど。それまでは、木造でしたから、この鉄筋コンクリート構造の学校は都会の学校のイメージがありました。1クラス、40人弱の4クラス。もう忘れてしまいましたが、毎日、バスに乗り遅れないように通学していたと思います。多分、家にいるより学校にいたほうが楽しかったと思います。よく覚えていませんが、何か児童会の役をやったような気がします。また、これはよく覚えていますが、健康優良児というのがあって、男子で私、そして女子も1人大栄小学校の代表で出ました。私はダメでした、女子は県で最優秀賞だったと思います。

多分、運動会とか文化祭とかあったと思いますが、あまりよく覚えていません。

私は、この大栄小学校の第1回の卒業生です。同級生には、マンガ名探偵コナンの作者、青山剛昌先生がいます。

ここに卒業文集があります。もちろん、大栄小学校で初めてのものです。私

はどこにいったか覚えていないので、同級生に聞いてみたら、あるというのでお借りました。ものすごく、保存状態が良いので、取り扱い注意です。中には、これまでの小学校生活の“思い出”とこれからの“希望”が書かれています。初代校長先生は、小矢野先生。旧北条町松神出身です。6年1組藤井学級、当時は、先生の名前を学級名にしていました。2組遠藤学級、私は遠藤学級でした。何と栄小学校では、4年と5年も担任だったので、3年連続で担任ということになります。旧大栄町亀谷出身。3組新学級、4組坂本学級。確か、遠藤先生と坂本先生は後にこの学校で校長先生をされています。

思い出には「スポーツ」のこと、希望は「プロ野球の選手」もちろん、夢はかなっていませんが。

あれから、50年。この間、この学校は、多くの児童を迎え、多くの児童が学習し、そして多くの児童を見送ってきました。耐震化を行い、安心して、学習できるようになっています。教室のエアコンも整備されています。タブレットでの学習など、以前とは見違えるように学習環境が整備されています。しかしながら当然、建物は年々老朽化し、多くの個所で修繕が必要となってきました。それでもまだまだ、子どもたちを迎えて、安心して学習ができるよう、これからの30年も存続できるよう、現在、大規模な改修を行っているところで

す。

本日、ご参集の皆さまをはじめ、この小学校に携わってこられた多くの皆さまの継続した、ご支援をお願いしたいと思います。

本日のこの創立 50 周年の式典を機にさらに大栄小学校が発展していくことを祈念し、お祝いのあいさつといたします。

本日は、誠におめでとうございます。

令和 6 年 11 月 26 日

北栄町長 手嶋俊樹